

# 流体解析ソフトウェアAdvance/FrontFlow/red Ver. 5.5 バージョンアップセミナー

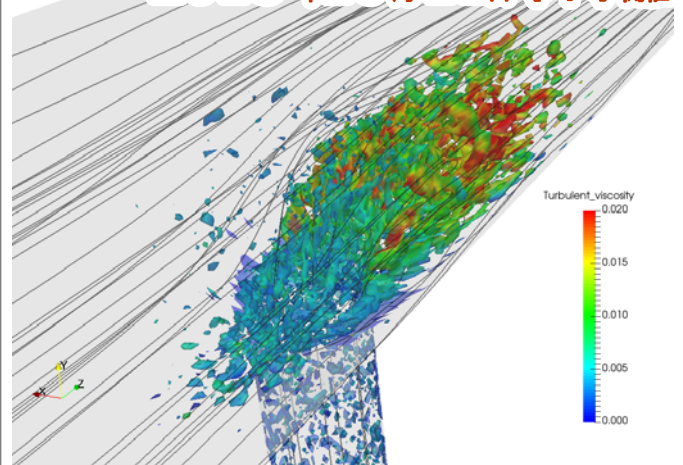
## 2018年10月11日(木)開催

アドバンスソフト株式会社は、Advance/FrontFlow/red の新バージョン Ver. 5.5 を 2019 年 3 月にリリースする予定です。

新バージョンでは、Windows における並列計算への対応、メッシュ読み込み機能の強化、非ニュートン流体への対応、乱流モデルの追加等を予定しています。この度、リリースに先立ちまして、ソフトウェアとバージョンアップ内容の紹介セミナーを開催します。

本セミナーでは、ユーザー様講演として、業務における CAE 活用事例をご紹介します。

今後ともさらに多くのユーザー様にご利用いただけるようにソフトウェアの開発・改良を進めてまいります。ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加いただき、皆さまの今後の業務にお役立ていただければ幸いです。ご興味のある方の多数のご参加を心よりお待ちしております。



ドライバー部付き合流配管における LES 乱流解析  
速度勾配テンソルの第二不変量が  
正の等値面（カラーは乱流粘性）と流線

<b>日程</b>	<b>2018年10月11日 木曜日 13:30~16:30 (開場 13:15)</b>
<b>会場</b>	トスラブ山王 (山王健保会館) 2階会議室 (東京都港区赤坂 2-5-6 TEL:03-5570-1803) 地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅」下車 10番出口より外堀通りを赤坂方面に徒歩3分
<b>主催</b>	アドバンスソフト株式会社
<b>参加費</b>	無料
<b>定員</b>	50名 (先着順、定員にて締め切りとさせていただきます。お早めにお申し込みください。)
<b>お申し込み</b>	参加のお申し込みは、弊社ホームページをご覧ください。 <a href="http://www.advancesoft.jp/event/20181011seminar.html">http://www.advancesoft.jp/event/20181011seminar.html</a> またはメールにて <a href="mailto:office@advancesoft.jp">office@advancesoft.jp</a> 宛に『ご所属』、『ご氏名』、『電話番号』、『E-mail』を明記の上、お申し込みください。

## プログラム

13:30~13:40(10分)	主催者あいさつ アドバンスソフト株式会社のご紹介 研究主席 大西 陽一
13:40~14:20(40分)	<b>ユーザー様ご講演</b> 「調節弁のキャビテーション解析事例 - グローブ弁の $F_L$ 値予測の取り組み -」 アズビル株式会社 バルブ商品開発部 仁田 正史 様
14:20~15:10(50分)	「流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red 機能のご紹介」 主任研究員 高橋 邦生
15:10~15:30(20分)	休憩
15:30~15:50(20分)	「流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red 解析事例のご紹介」 研究員 大野 修平
15:50~16:20(30分)	「流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red Ver. 5.5 のご紹介」 主任研究員 高橋 邦生
16:20~16:30(10分)	価格および関連サービスのご紹介、質疑応答 営業部 鈴木 照久

※プログラムは変更となる場合がございます。



アドバンスソフト株式会社 営業部 鈴木 照久

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台四丁目3番地 新お茶の水ビルディング 17階西

TEL: 03-6826-3971 FAX: 03-5283-6580

URL: <http://www.advancesoft.jp/> E-mail: [office@advancesoft.jp](mailto:office@advancesoft.jp)

## 講演概要

### 「調節弁のキャビテーション解析事例 - グローブ弁の $F_L$ 値予測の取り組み -

アズビル株式会社 バルブ商品開発部  
仁田 正史 様

調節弁において、キャビテーションの発生に起因する流量閉塞の程度は  $F_L$  値（液体圧力回復係数）で定義されます。

これまでは、バタフライ弁やロータリー弁を対象にキャビテーションモデルを利用した流体解析による  $F_L$  値の予測が行われてきました。

一方で、流れの非定常性が強く複雑な流れ場となるグローブ弁では、キャビテーションモデルを利用した流体解析事例はほとんどありませんでした。

そこで今回、Advance/FrontFlow/red のキャビテーションモデルを利用してグローブ弁の流体解析を行い、 $F_L$  値を予測しました。

本講演では、解析値と実験値の比較や、可視化したキャビテーション流れについてご紹介いたします。

## トスラブ山王（山王健保会館）へのアクセス



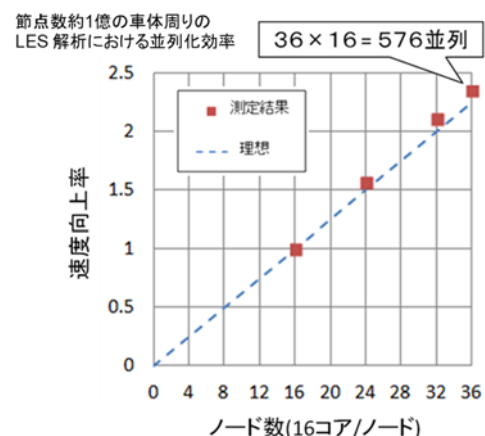
所在地 東京都港区赤坂 2-5-6  
トスラブ山王（山王健保会館）2階会議室  
TEL : 03-5570-1803

交通案内 「溜池山王」駅（東京メトロ 銀座線・南北線）  
下車徒歩 3分  
「赤坂」駅（東京メトロ 千代田線）  
下車徒歩 5分  
「赤坂見附」駅（東京メトロ 銀座線・丸ノ内線）  
下車徒歩 7分  
「永田町」駅（東京メトロ 有楽町線・半蔵門線）  
下車徒歩 10分

## Advance/FrontFlow/red の強み

大規模な並列計算に適したアルゴリズムを採用することで、高い並列化効率を達成しています。

並列数（CPU数）に依存しないライセンス価格により、低コストで大規模な流体解析が可能です。開発技術者が、多様な解析対象と解析機能のカスタマイズを直接サポートいたします。



## 導入サポート

パッケージソフトウェア説明会、ユーザートレーニング、コンサルティングに加えて、以下の導入サポートをご提供いたします。

- ① Advance/FrontFlow/red で利用可能なメッシュファイルへの変換をサポートいたします。
- ② お客様の解析内容にてベンチマークを実施（有償）いたします。
- ③ お客様の解析内容に応じて必要な機能をカスタマイズにて実装（有償）いたします。
- ④ お客様の解析内容に合わせた解析条件設定の雛型を作成いたします。
- ⑤ Windows 版を導入されるお客様の環境にて動作可能なようにサポートいたします。
- ⑥ Linux 版を導入されるお客様のマシン選定についてサポートいたします。
- ⑦ Linux のコマンド操作に慣れていない方でも実行可能なようにサポートいたします。
- ⑧ 大規模な並列計算のためのスーパーコンピュータティングサービスを提供いたします。